

発行所/コモンズ
編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号
コモンズ政策研究機構内
電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573
編集/革命21
The Communist Association for Revolution Movement 21
本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内
電話:06-6582-6556
郵送購読料/1部500円、半年2500円(一年5000円)
郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)

新年の闘いへの決意

絶対に負けられないこの闘い

わたくしたちが戦略的運動環と握りしめ闘ってきた課題が正念場を迎えている。
一つは、安倍政権が沖縄の圧倒的民意を無視し、辺野古新基地建設強行のため土砂投入を強行していること。この攻撃は、1879年の武力による琉球併合、戦後の沖縄を米軍に売り渡した1952年のサンフランシスコ講和条約発効、日米安保体制下で沖縄に米軍基地を強制する構造的差別の日本復帰に続く、第4の「琉球処分」に他ならない。

獄中よりの年頭挨拶

全日本建設運輸連帯労働組合
関西地区生コン支部執行委員長 武建一

新年明けましておめでとうございます。
今年も激動の年です。アメリカ帝国主義の衰退は明白

労働運動が「資本主義の根幹にかかわる」との階級的認識による国策弾圧である。
安倍政権がいう「世界の真ん中で輝く日本」とは、米戦略に追随して戦後日本の「この国のかたち」を戦争の

これら大衆闘争を基盤に大きな共同を実現し、矛盾と孤立深めるトランプ・安倍両政権を追い詰め、改憲議論を、辺野古新基地建設を阻止しよう！朝鮮戦争終結へと向かう南北朝鮮・東アジアの労働者民衆と共に東アジアから米軍を撤退させていく闘いの新しい扉を開くなら、日本の軍事強国化を阻止し、東アジアに戦争でなく平和を創る日米安保放棄！対米隷従の戦後日本の「この国のかたち」を愛する大きな展望も拓ける。新たな左派勢力の核心はこの闘いの只中で形成されていくと確信する。

設立し、労使一体となって学習活動、歴史教養ツアー、技術開発、安定供給、適正 salarial 入適正価格收受に尽力し、成果を上げた歴史です。
この闘い2人の仲間が殺害され、多くの仲間が不当弾圧を受けてもなお諦めることなく闘った歴史です。そのことにより中小企業の経営安定、労働者の賃金労働条件の改善を果たして今日があるのです。いかなる逆風があってもこの運動は沈むことはありません。沈ませるべきではありません。

9条改憲・辺野古新基地・関生「共謀罪」弾圧阻止の正念場
安倍政権打倒の年に

敵の弱点に刺さるこの闘いで勝利を！

で、米中の経済対立、パリ協定からの離脱、インフラなどの反米運動の高まりなど中東政策全般が破綻してしま

入りますが、経済成長を称しカジノを含む統合型リゾート(R)に象徴される博打政策を推進し、教育、医療、福祉、農業、漁業、労働法改善など全ての分野に弱肉強食の自由競争、市場原理主義を導入し

し、韓国、中国とは侵略戦争をめぐる歴史認識問題で日本の過去の侵略行為についての謝罪、反省、償いを行っておらず、こうした政府の歴史歪曲、修正主義により決着がついていません。敵視政策を止め、圧力から対話へ、朝鮮半島で始まった朝鮮戦争終結への流れを支持し、米朝・日朝国交回復を実現する事を解決への道

情勢はわれわれに闘う条件を与えており、情勢に確信をもって闘う観念が必要です。今年の重点課題は昨今取り組んでいる課題を追求しつつ参院選に全力を尽くすことです。
核戦争、環境破壊を許さない取り組みとして、韓国・ソウルに始まりカナダ・スペインなど世界的に広がる社会的連帯経済に取組む。辺野古新基地の国際化、東シシヤ不戦の取組及び南北朝鮮の朝鮮戦争終結への和平会議を支持し過去の植民地支配についての謝罪、反省償いを求め西国民との友好

大阪府警本部前に翻る連帯旗

大阪府警本部前に翻る連帯旗
退役軍人の精神障害の増大、ホームレス増大などこれらツケを「米軍第一」と称し、同盟国はじめ各国に無理難題を押し付けています。

米隷従関係を断ち切る事こそ解決への道
外交も破綻しています。朝鮮民主主義人民共和国との関係では、制裁、圧力を叫ぶばかりで交渉のパイプは切れており、プーチン大統領との会談で今にも北方領土が返還されるかのよう

弾圧は敵の危機の現われ、その弱点に刺さるこの運動を
日本国の借金は、1017兆円(国民一人当たり870万円)でこのツケを、これからの子どもたちに先送りしています。魚は頭から腐る「このツケ」まさに安倍

「闘い(抵抗)は友を呼ぶ」を肝に銘じて闘う
「共謀罪」の先取り、その先に戦争がある
関生支部の闘いの歴史は、業界が傾調に行き出すと労働組合を裏切る歴史でもあります。それでも労働組合は粘り強く取り組み、練り屋などと言われている関西の生コン業界が「生コン産業」と言われるために中小企業組合総合研究所を

日米安保放棄し対米隷従の「この国のかたち」変える時(8〜9面参照)

新年号特別企画

- 労働運動への大弾圧を許さない! 大阪・東京で集会... 2~3面
安次富 浩「辺野古新基地反対闘争の前進へ!」... 4面
新連載 小西 誠「要塞化進む南西諸島」I... 5面
連載 菅 孝行「天皇制と闘うとはどういうことか」VI... 6面
世界潮流 新たな冷戦の歴史「米中争覇の時代」... 7面

これは共謀罪適用の始まりだ！



大口昭彦弁護士

伊波洋一参議院議員

関生支部武谷新吾書記次長

12・15東京集会

12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない！東京緊急集会（共謀罪）適用の始まりだ！が、12月15日に日本教育会館（東京都千代田区）で開催されました。

とする仲間その場所での闘いなどの近況報告がありました



管理職ユニオン関西書記長

沖縄意見広告世話人花輪伸氏

国家的な大弾圧をはね返し勝利することを確認

連帯ユニオン関西地区生コン支部に対して空前の権力弾圧がかけられていることに、関生支部だけの弾圧ではなく、労働者の権利を守るために闘う労働組合や反戦平和を掲げて運動する市民団体など、安倍政権に「NO」とい行動する

関西地区生コン支部 武谷新吾書記次長

司会者の挨拶から始まり、最初に関生支部武谷新吾書記次長から、この間の弾圧の経過報告と、権力側の狙い、今後の運動方針などの発言がされました。また、不当に勾留されている武建一執行委員長はじめ

大口弁護士の発言(要旨)

宝島社の悪質極まりない誹謗中傷への裁判を起し、瀬井隆平弁護士と入会、最高裁まで闘って勝利した宝島の記事は関生生コンは反社会勢力で山口組の代目と密接な関係があり、代目勢力と抗争している云々というもので、建交済みの記事をコピーし大量にばらまいたという悪質な宣伝をしてきた。関生生コンが暴団と共に暴力を奮っている利権団体であるかのような宣伝をしている。

労働組合つぶしの大弾圧許さない実行委員会 仲村実管理職ユニオン関西書記長

次に、関西労働組合つぶしの大弾圧許さない実行委員会仲村実氏（管理職ユニオン関西書記長）から、関生支部の生コン産業における差別運動の成果がくわしく紹介され、関生支部の運動が前進すると権力弾圧がかけられることが述べられました。さらに、この弾圧は、関生支部だけにかけられているものではなく、原則で闘う労働組合や市民運動の全てに仲間に対する攻撃だと位置づけ、国内・海外の仲間と連帯して

歌で会場を盛り上げる 川口真由美さん

この集会に参加するため、川口真由美さんが急遽、川口真由美さんが駆けつけてくれた「沖縄今こそ立ち上がる」「人間の歌」「ケセラ」などを

辺野古現地から 伊波洋一参議院議員

連帯の挨拶では、この集会に参加するために、沖縄から急遽、飛行機に乗って駆けつけてくれた伊波洋一参議院議員から、「沖縄では、辺野古に土砂が搬入されるという暴挙に対して、法的な手続きで阻止する運動に取り組んでいる。関生支部への弾圧は、10年にわたる関生支部をはじめとした仲間と連携して取り組んでいる」と発言されました。

デマ・ハイトと闘う仲間

沖縄への偏見をある放送を許さない市民有志から映に「反省」と「お詫」の見解を発表された

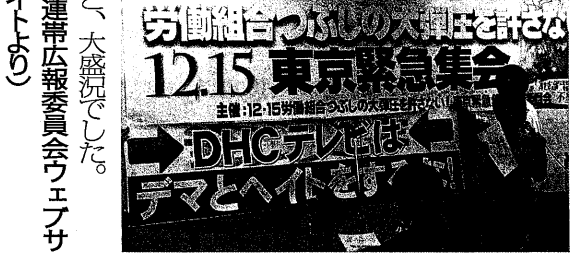
労働組合つぶしの 大弾圧を許さない！

12・15東京緊急集会声明

全日本建設連帯労働組合関西地区生コン支部（関生）かんなまは、産業別労働組合として、生コン労働者の権利と生活を守る闘いを続けることにも近畿生コン関係の中小企業と協同組合を介して連帯し、生コン業界の民主化、健全化にも取り組むことを掲げ、12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない！東京緊急集会」を開催しました。

この集会では、関生への弾圧に関する報告、大弾圧と闘う仲間についての講演、国会議員や学識者、労働組合、市民団体等からの発言がありました。これらの報告、講演、発言を受けて、私たちは、滋賀県警・大阪府警・京都府警による関生支部への弾圧に強く抗議し、執行委員長ら現在勾留されている全ての組合役員・組合員の釈放を強く求めます。また、共謀罪法（組織犯罪処罰法）の廃止も強く求めます。 2018年12月15日

労働組合つぶしの 大弾圧を許さない！ 12・15東京緊急集会 参加者一同



労働組合つづしの



12.8 大阪集会に600人が結集

12・8 関西集会

「労働組合つづしの大弾圧を許さない12・8集会」が大阪市中央区長生センターで開催された。会場内は600人以上の仲間が結集し、関西地区生コン支部（以下、関生支部）にかけられている権力弾圧を糾弾し、資本と権力が一体となった労働組合への弾圧に対して全力で闘うことを確認した。

関生支部への大弾圧は、すべての闘う労働者への弾圧だ

集会は、司会者から本集の目的と意義が述べられたあと、全港湾大阪支部樋口万浩執行委員長は、「関生支部への大弾圧は、闘う労働組合すべてにかけられている弾圧だ。団結して闘うことによってね返そう」と



関生支部坂田冬樹副委員長

大阪労働者弁護団からの報告 意気軒昂な武委員長のメッセージ

続いて、大阪労働者弁護団代表幹事の森博行弁護士から、関生支部にかけられた刑事事件の経過説明を行い、「関生事件弁護団の裁判所・検察・警察に対してあらゆる法的な手続き（フルコース）を行い、組合員の早期釈放を勝ち取るため奮闘している」と報告がありました。

多くの仲間たちがかけつけ、関生支部への連帯を表明

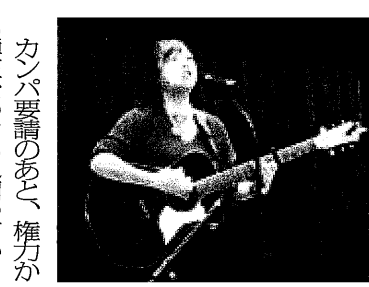
川口真由美さんの歌と連帯メッセージでは、川口さんのリードで、会場に結集した仲間

「座して死を待つのか、立って闘うのか」の気概を！

連帯労組関西生コン支部書記長に続き、昨年の11月不当逮捕・拘引を受けていた武洋一書記長は12月11日復讐し活動を再開した。全国から寄せられた連帯の意志表明に対する感謝のメッセージと共に今後への不屈の闘いに向かう一連の決意を次のように声明している。「モンス編集部（取材2018/12・28）」

新年にあたり、今般のわれわれ連帯労組・関西生コン支部への一連の不当弾圧に対し全国の闘う同志の皆さんからお寄せ頂いた温かい激励と交誼に、最大の謝意を表すものです。われわれは今回に怯む事なく次なる反撃の体制を構築し

経営安定を図るため労組が協力・協同の産業政策運動を進め現在の安定を図って来た時に必ず権力弾圧が起



カンパ要請のあと、権力から弾圧をかけられ闘っている9団体の仲間から、この間の弾圧の経過報告と連帯して闘うことがアピールされ、会場は大いに盛り上がりました。全港湾大阪支部小林勝彦書記長より、本集のまとめと今後の行動提起があり、「滋賀県警・大阪府警による連帯労組関西支部弾圧を弾劾する12・8集会決議案」が提案されました。この集会決議案は



12月15日、第30回多田謠子反権力人権賞を連帯ユニオン関西地区生コン支部が授賞しました。

海外から続々と届く 国際的連帯のメッセージ

なお、国際連帯では、韓国からは、民主労組・全国建設労働組合中央本部・全国民主労働組合連盟全羅北道地域本部・フィリピンからは、フィリピン新民族主義者同盟・KMU（フィリピン労働運動センター）・ミシガン州日本支部、台湾からは労働人権協会から、資本と権力が一体となった関生支部の弾圧に連帯して闘う決議案とメッセージが届いています。全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部（連帯広報委員会ウェブサイト）の、中見出しは「モンス編集部」





諦めない! 土砂投入



辺野古新基地建设阻止



辺野古新基地反対 対闘争の前進へ!

安次富 浩 (へり基地反対協議会共同代表)

新年を迎えて、辺野古新基地建設反対闘争はいよいよ正念場である。

昨年、の県知事選挙では、故翁長知事の遺志を継いだ玉城デニー知事の誕生、城間那覇市長の再選など、護国長選挙の雪辱を果たし、「辺野古新基地建设NO!」の沖縄の民意は一層鮮明になった。

8・11県民大会の場で故翁長雄志知事の次男雄治那覇市長が、「父は生前、沖縄は試練の連続だ。しかし、一度もウチナンチュとシ

故翁長知事の功績 その遺志を継ぐ オール沖縄路線と日米地位協定見直し

それにしては故翁長知事の卓越した政治力に驚きを隠せない。太田昌秀革新県政から稲嶺一景政に転換した時の選挙参謀は故翁長那覇市長であった。その時に採用した選挙戦術が自公路線であった。この路線によって、公明党の選挙協力が全国展開し、自公連立内閣に繋がったのである。稲嶺県政は辺野古移設沖

合論を展開し、「軍民共用空港」と15年使用期限を提示し、よくよくは物流型の民間空港を想定していた。自公路線の立役者がオール沖縄(保守・中道及び革新経済界)路線を新たに提示したのである。源は2013年1月13日に安倍内閣へ提出した「沖縄建白書」である。彼が那覇市長時代に沖縄選出国会議員と全県議



故翁長雄志前沖縄県知事

の誇りを捨てることなく闘い続けてきた。ウチナンチュが心を一つにして闘うときにはおまえが想像するよりもはるかに大きな力になる。何れも何れも言っていました。と報告していき、まさに翁長知事の遺言通りのウチナンチュの団結の現れであった。沖縄県民は故翁長知事の「辺野古に基地はつこうぜない」との遺志を玉城デニー新知事へしっかりとつなぐことを選択した。ウチナンチュ、ウシエテ、ヒラド!

及び県内41市町村長、市町村議会会長などが連名し、「普天間基地の閉鎖・撤去、県内移設断念、オスプレイ配備反対」を掲げて日本政府交渉を行ったのである。後

安倍政権は県知事選挙の民意に振り向かず、相変わらず「辺野古が唯一の解決策」と表明している。故翁長知事の辺野古埋め立て承認撤回表明を継承した職務執行代理者副知事のブレない姿勢に対し、岩屋毅新防衛大臣が石井国交大臣へ行政不服審査法に基づく審査請求と執行停止の請求を行った。3年前と同じ手法を執った。デニー知事が「自作自演」と論破したように、安倍内閣の身内同士(沖縄の言葉ではヤーニンシュ)で審査することは茶番劇であり、公人が私人に成り代わるという詐欺まがいの手段を取ったことにファッショ的な臭いを感じる。今度、今度は「一国地方係争処理委員会」での審査の結

に官邸側と自民党本部の巻き返して保守系が崩れ去るが、オール沖縄路線は自公路線に終止符を打つことになるであろう。2点目、故翁長知事は2016年の全国知事会にて、「日米地位協定の見直し」を要請し、その要請に基づき「米軍基地負担に関する研究会」が設置された。沖縄県はドイツ、イタリアへ現地調査をおこない、今年度の全国知事会へ報告書を出した。全国知事会は7月27日、その報告書に基づき「米軍基地負担に関する研究会」を全会一致で採択した。全国知事会が日米地位協定の抜本的見直しを採択したのは初めてである。保守系の故翁長知事だったからこそ成しえた画期的な出来事である。我々は全国知事会の提言を実現してこそ、故翁長知事の遺志を受け継ぐことになるのである。

諦めない! 土砂投入ー辺野古新基地建设阻止へ

果如何によって行政訴訟が想定される。そして12月14日、安倍政権は名護市辺野古沿岸部へ土砂投入を開始した。

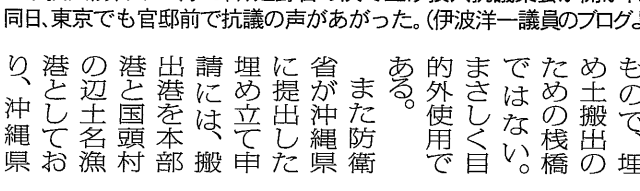


土砂投入前日の12月13日、辺野古の浜で土砂投入抗議集会が開かれた。同日、東京でも官邸前で抗議の声があがった。(伊波洋一議員のブログより)

への変更申請が必要である。土砂投入のためには手段を選ばず、入管法強行採決と本質は変わらない。法治国家を自称する安倍政権は国策実現のためには何でもありのファッショ政権だ。

この奇策の真の狙いは新年2月24日に実施される辺野古新基地建设の是非を問う県民投票への妨害工作と断言できる。9日には県民投票を成功させるため、県知事選挙並みの運動団体

台湾24号、25号の被害により本部港塩川地区が6カ所の岸壁のうち3カ所が損傷し、「港が復旧するまでは、あらゆる船の新たな受け入れは困難」と通告され、海上からの埋め立て土砂の搬出が困難となっていた。安倍政権は威信をかけて埋め立て土砂の海上輸送の再開を12月中旬とマスコミに流し、焦った沖縄防衛局は、12月3日、塩川地区に隣接する琉球セメント会社(親会社は宇部興産)が使用している安和埠頭に切り替え土砂を運搬船に積み出した。安和埠頭はセメント会社の原料や製品の搬入出用に造られたもので、埋め立て土砂の埋め立て申請には、搬出港を本部港と国頭村の辺土名漁港としており、沖縄県



また防衛省が沖縄県に提出した埋め立て申請には、搬出港を本部港と国頭村の辺土名漁港としており、沖縄県



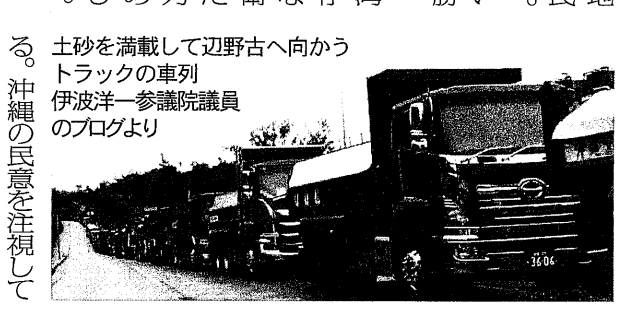
右石井国交大臣、左岩屋防衛大臣

「新たな長期法廷闘争につながる可能性がある」と分析した。米政府は辺野古移設計画が政府間協議の結果であり、日本政府から見直し計画がない限り移設を維持する方針だと伝えられている。

アメリカのメディアはデニー候補の勝利を「海兵隊員の息子が沖縄の米軍基地に挑む」、「米軍人の息子が安倍・トランプ戦略の新たな脅威となる」と掲載した(琉球新報、10月1日)。また沖縄タイムス(3日付)はニューヨーク・タイムス1日付の社説で、「沖縄の米軍駐留縮小に向けて」と題して、「新知事は米軍が去ることを望んでいる。ワシントンと東京(日米両政府)は妥協案を見つける時だ」と、辺野古移設の見直しを鋭く指摘した。ワシントン・ポスト紙は「玉城の勝利は、新たな手ごわい交渉と法廷闘争の始まりを意味している。CNNは「新時代が始まった。ウォール・ストリート・ジャーナルは玉城デニー新沖縄県知事

「辺野古埋め立て・新基地建设反対の民意を示す県民投票連絡会」が結成された。一連の選挙戦の勝利の勢いを基に県民投票を絶対勝利に勝ちぬかねばならない。いずれにしても、大浦湾側の軟弱地盤や活断層の存在、そして高さ制限問題などの難問を抱えている防衛局の沖縄の民意を無視した強行突破に対して、非暴力抵抗闘争と勝つまでは諦めないことを闘いの指針として現場で立ち向かおう。

アメリカの世論、朝鮮半島の動向を視野に 沖縄の自己決定権の獲得に向け闘い続ける



土砂を満載して辺野古へ向かうトラックの車列。伊波洋一参議院議員のブログより

「新たな長期法廷闘争につながる可能性がある」と分析した。米政府は辺野古移設計画が政府間協議の結果であり、日本政府から見直し計画がない限り移設を維持する方針だと伝えられている。

「新たな長期法廷闘争につながる可能性がある」と分析した。米政府は辺野古移設計画が政府間協議の結果であり、日本政府から見直し計画がない限り移設を維持する方針だと伝えられている。

沖縄意見広告運動 1.18 スタート集会

日時: 1月18日(金) 18時開始
会場: エルおおさか南館
講演: 山城 博治さん (沖縄平和運動センター議長/キャラバン隊長)

主催: 沖縄意見広告運動 関西事務所 (06-6328-5677) 資料代500円

■あきらめない、声を上げ続けよう
12月14日、安倍政権は辺野古・大浦湾への土砂の投入を開始しました。9月の沖縄県知事選挙では、翁長前知事の遺志を引き継ぎ「辺野古新基地建设NO!」を掲げた玉城デニー氏が当選。あらためて民意が明確に示されたにもかかわらず、それを無視して工事を強行しています。非を問う県民投票が予定されています。政権はその前に埋め立てを既成事実化し、「反対しても無駄だ」と県民をあきらめさせ、県民投票への意欲をそぐと狙っているのです。
私たちは決してあきらめない。命の海を、時代遅れの、人殺しのための軍事基地に変えるこの蛮行を私たちは決して許しません。
沖縄意見広告運動は、沖縄の問題を自らのこととしてとらえ、「基地のない平和な沖縄、そして日本」の実現を目指し、「辺野古新基地建设断念、普天間基地即時閉鎖、オスプレイ配備・飛行中止、日米地位協定の根本的見直し」などを求めて第10期の活動を開始します。
ぜひ、スタート集会にご参加ください。ともに、声を上げましょう。

要塞化進む 南西諸島

軍事専門家
小西誠

いま、南西諸島全域への自衛隊配備計画が進められている。地対艦・地対空ミサイル部隊を中心に、レーダー基地や兵站施設建設も進められている。またそれに付随して沿岸監視部隊や住民監視目的と思われる情報保全隊なども配備される。これは米軍の対中国戦略のもとに自衛隊が配備され、武力衝突の際には米軍の別働隊として中国軍の前面に立つことが想定される。軍事専門家の小西誠さんにお話をうかがった。

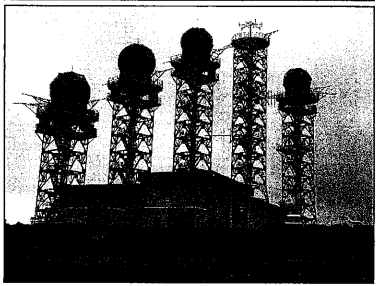
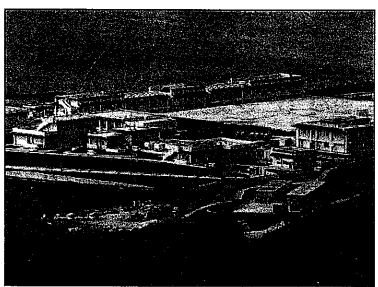
政治に先行する軍事

いま、沖縄の辺野古の問題が大きく取り上げられており、一方で安倍政権は自衛隊基地を南西諸島一帯に広く展開しようとしています。これについて米軍の戦略との関係も含め小西さんから意見を伺いたいと思います。

2016年に与那国に開隊（部隊の開設を指す）されたのが、今年2019年3月には宮古島、奄美に開隊され、九州での新聞報道によれば九州で「鎮西30演習」が行われた時司令官が我々はすでに準備を終えた。あとは政治がどう判断するかだと言った。鎮西演習は南西諸島における機動展開部隊の実動演習としてこの5年連続で返ってきています。その配備体制がどのように展開されているかを説明していきます。

与那国島の状況

2016年3月30日に開隊沿岸監視部隊1600人。最初は小さく進められ、その後徐々に増強されてゆくとされています。1000人、1500人、1600人へと増強されています。沿岸監視隊から始まりましたが、空自移動警戒隊の配備も決定し移動訓練も始まっています。



与那国島に建設中の駐屯基地
与那国島レーダー基地

石垣島の状況

警備部隊、地対空・地対艦ミサイル部隊600人、兵站施設が決められて規模が拡大されています。石垣の住民はそれを必死に食い止めていたんですが、2019年2月に着工すると防衛省は宣言しています。防衛省が急ぐ理由は、沖縄県が宮古島住民の要求や環境保護をめぐって、今までは自衛隊は対象外であったものが自衛隊も含めることになり、そのための環境

要塞島と化する宮古島の状況

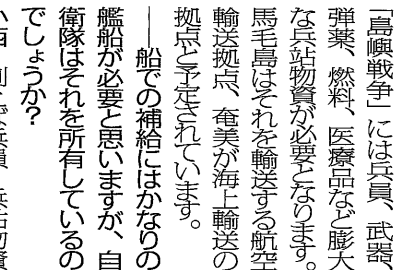
宮古島は先島諸島の中心的な位置にあり、警備隊に加え地対空・地対艦ミサイル部隊が配備され、さらに指揮所が置かれることになっています。自衛隊は戦前、石垣島に一方、宮古島3万を擁した旧軍を誇っていました。宮古島には今8000人を予定していますが、さらに増えることになっています。



宮古島に建設中の基地

奄美大島・種子島馬毛島への配置

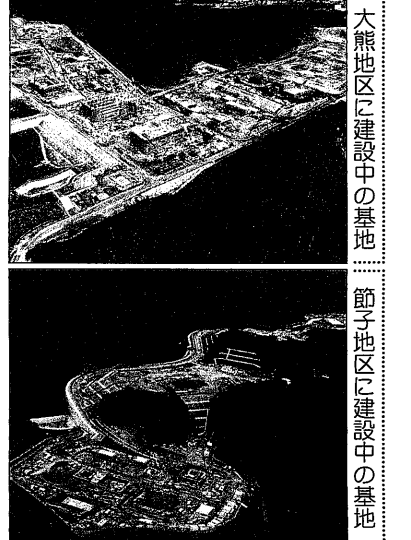
奄美にも、警備部隊、地対艦ミサイル部隊、地対空ミサイル部隊、兵站部隊が600人配備されています。その後の空自移動警戒隊、空自通信基地が新たに配備・建設されます。つまり、5部隊が配備され、文字通りの島も要塞島になります。



高嶺戦争には兵員、武器弾薬、燃料、医療品など膨大な兵站物資が必要となります。馬毛島はそれを輸送する航空輸送拠点、奄美が海上輸送の拠点と予定されています。



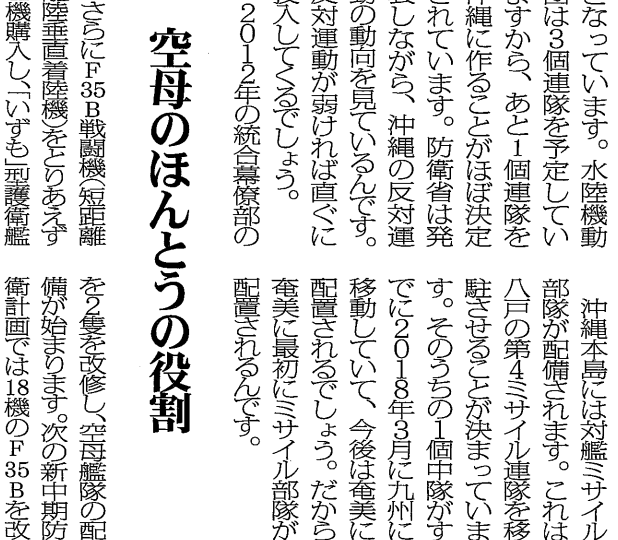
自衛隊の南西シフト、薩南諸島の馬毛島の重要性は防衛省の文書でも出ています。



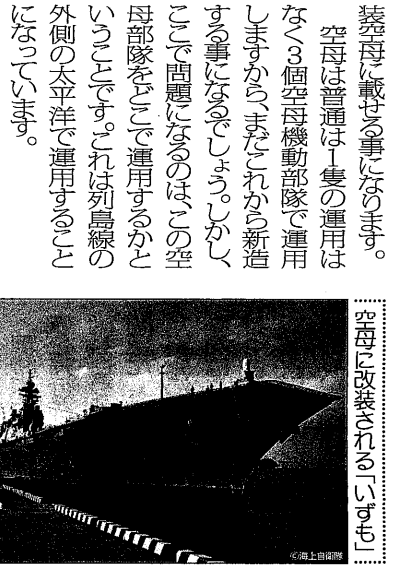
大熊地区に建設中の基地
節子地区に建設中の基地

水陸機動団の動向

水陸機動団が2018年3月に2個連隊で発足し、水陸両用車52輛、オスプレイ17機で発足しましたが、そのオスプレイの配備先の佐賀空港が地元漁民の反対運動で配備先が決まらず、いったん木更津へ配備するとなっていました。水陸機動団は3個連隊を予定していますが、あと1個連隊を沖繩に作ることもほぼ決定されています。防衛省は発表しながら、沖繩の反対運動の動向を見ているんです。反対運動が弱ければ直ぐに投入してやるでしょう。



2012年の統合幕僚部の空母のほんとうの役割



空母に改装される「いずも」

戦慄の対中国・日米共同作戦の実態

自衛隊の南西シフト

小西誠 著

出版元: 社会批評社
A5判192頁 並製
本体1800円+税
ISBN978-4-907127-25-1 C0036

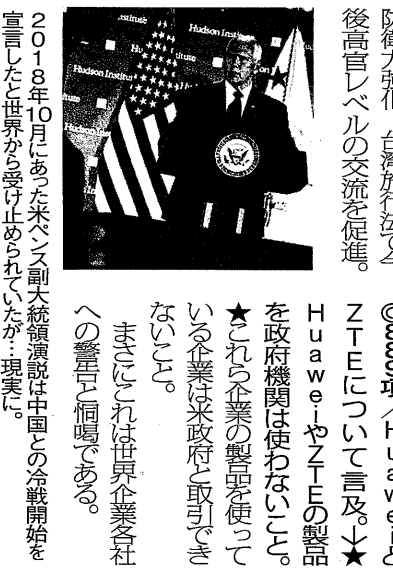


ワールドニュース レビュー・最新レポート

世界潮流



米国の対中国宣戦布告は、既に8月14日に「トランプ、軍産複合体との一体化！」



2018年10月にあった米大統領演説は中国との冷戦開始を宣言したと世界から受け止められていたが、現実には...



山岳秘密基地で2019国防権限法に署名し、自慢げにかざすトランプ

世界のマスコミも、特にわが国のマスコミも専門家も見過ごしたか、あるいは意識的に沈黙したか、トランプ米国の重大な世界戦略の転換が昨年8月にあった事実をほとんど知られない。

トランプは例の自衛自衛の演説で「ひとりで削減の時代は終わるわれわれは今、これまでになく形を再建している」と述べ、みずから成果だと強調、軍産複合体との運命共同化たる身を露わらした。

その対抗措置として中国への機密の漏えいを防ぐため、政府機関での中国の大手通信機器メーカーである華為（ファーウェイ）や中興通信（ZTE）の社名明の禁止の禁止。ほかに中国を念頭に海外からの投資の審査を強化する条項を盛り込み、かつてない中国への対決姿勢を露わらしたのだ。

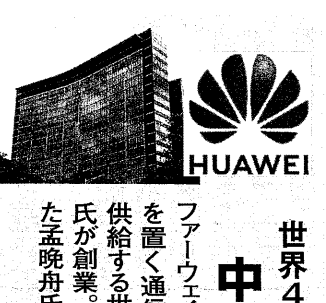
軍事訓練も企図する。1260項 RIMPAC の中国の参加禁止。1260項 中国の産業スパイなどによる技術移転に注意。

1261項 中国共産党によるサイバー活動やハイブリッド戦術、メディア情報操作、文化的活動への注意と監視。1262項 南シナ海における中国の活動に関する報告の必要性。

米中次官級通商会議、北京で 1月7-8日 中国は貿易戦争の終結を望むと米高官が発表。米中次官級通商協議は4日、米中次官級通商協議を7-8日北京で行うと発表。商務省はウェーブで、ゲリッシュ米通商代表部（USTR）次席代表が率いる作業グループが訪中し中国側と「前向きで建設的な協議」を行うとの声明を発表。

5G(第5世代)世界通信基盤巡り、米中の暗闘始まる 新たな世界冷戦の歴史

「米中争覇」の時代 米国が最先端技術にかける国際謀略の網 経済対立から軍事衝突の未来?



世界4割の5G通信に影響力 中国の巨人ファーウェイー ファーウェイ・テクノロジーズ（華為技術）／中国深圳市に本社を置く通信機器ほか通信基地局設備などの研究開発中継局を供給する世界の大手だ。

2018年売上高前年21%増の約12兆円 渡ってしまふ事は即敗北を意味する。米中衝突があったとしてもミサイルや戦闘機での通信戦争は行われず、ハッキングやラッキングなどの技術を用いた「サイバー戦争」が行われる。

米中衝突があったとしてもミサイルや戦闘機での通信戦争は行われず、ハッキングやラッキングなどの技術を用いた「サイバー戦争」が行われる。米中衝突があったとしてもミサイルや戦闘機での通信戦争は行われず、ハッキングやラッキングなどの技術を用いた「サイバー戦争」が行われる。

昨年、米国第一を掲げるトランプ大統領による一方的な追加関税政策に世界の批判が集まる中8月、我が国日本企業にとって無視できない法律が成立した。対米直接投資の審査強化を図る「外国投資リスク審査近代化法（FIRMA）」と、軍事利用可能な汎用品・技術・ソフトウェアに対する輸出管理規制（EAR）に恒久的な替及び外国貿易法違反事件。

その意味でファーウェイ首脳逮捕と言った大きな事件はトランプ特有の突飛な思い付きでも何でもないのだ。それは米・軍産複合体を筆頭とする反動支配層の思い描く戦略の一環であり、これを事前察知出来ない我が国外交筋と国際知識人の識見の無さには驚かす。

アメリカは2010年からファーウェイ製品の通信端末からアメリカの機密情報が中国に流出しているという問題意識を指摘している。米中衝突があったとしてもミサイルや戦闘機での通信戦争は行われず、ハッキングやラッキングなどの技術を用いた「サイバー戦争」が行われる。

味し、機密情報はどうしても同盟国にも渡したくない。トランプを駆使し相手国が持つシステムを妨害捜査し、相手国よりも優位に貿易交渉を進め、経済的に強くなることで自国を豊かにするというまさに現代の国家戦争の始まりは2018年8月、中国通信系会社締め出しから後世は記される。

味し、機密情報はどうしても同盟国にも渡したくない。トランプを駆使し相手国が持つシステムを妨害捜査し、相手国よりも優位に貿易交渉を進め、経済的に強くなることで自国を豊かにするというまさに現代の国家戦争の始まりは2018年8月、中国通信系会社締め出しから後世は記される。

味し、機密情報はどうしても同盟国にも渡したくない。トランプを駆使し相手国が持つシステムを妨害捜査し、相手国よりも優位に貿易交渉を進め、経済的に強くなることで自国を豊かにするというまさに現代の国家戦争の始まりは2018年8月、中国通信系会社締め出しから後世は記される。

Worldwide Smartphone Market, Top 5 Company Shipments, Market Share, and Year-over-Year Growth, Q2 2018 (shipments in millions)

世界の携帯電話マーケットは今。 Worldwide Smartphone Market, Top 5 Company Shipments, Market Share, and Year-over-Year Growth, Q2 2018 (shipments in millions)

不明だ。 米中は「ファーウェイ」「ZTE」「ハイテクビジョン」に加えて、「データファクター」「ロジック」と「ハイテック」の2社を排除対象企業に加え、2020年8月13日以降にこれら2社と取引を行う国や企業とは、米政府機関は一切の取引を行わないと宣言し、関係の深い国々に対しても同様

天皇制と闘うとはどういうことか (第6回)

VI. 象徴天皇制—権力・靈性・日本資本制

菅孝行 (評論家、変革のアソシエーション委員長)

明治国家の「神権」

明治維新の権力が当初目指した宗教一致国家の権威の性格は、宗教的神権と政治の主権が一体化した、古代律令国家の権威の復古であった。

しかし、維新権力は教派神道や仏教諸宗派の抵抗及び宗教一致を野蠻に見なす国際世論への配慮からこれを思い止まらざるを得なかった。神権天皇制の権威は、「迂回」を辿って欽定憲法体制の確立により漸く成就される。

明治憲法の規定する「神権」への信仰は、宗教一般

への信仰と区別された「臣民」の義務とされ、教育勅語や修身教科書によって「小国民」に刷り込まれた天皇は支配層にとっては制限君主であったが、大衆は現人神として崇敬した。

この天皇信仰は、奉安殿の火事でも真影が焼けた責任を取って自殺する校長が続出するなど多くの犠牲を生んだ。

また、1930〜40年代には、菊池武夫、豊田胸喜らの「狐憑き」が現人神への「不敬」というカードで恫喝し、人間行いを重ねた。

象徴天皇の「神権」

敗戦後、「神道指令」による政教分離が行われたにも拘らず、天皇の神権は明治期とは別の意味での「迂回」を通じて延命した。

「神道指令」は、国家神道の宗教教団と政治権力を切断したが、占領軍は日本人の天皇崇敬自体は占領統治を阻害しないと判断した（J・タワ「敗北を抱きしめて」島園進「国家神道と日本人」参照）。

その結果、天皇の靈性の根拠としての国家神道の信仰自体は占領政策によって守られたのである。

「敵国日本」へのこの「寛容」はアメリカに大きな利益が少なくない。

また、戦後生まれの新興宗教にも天皇を信仰する教団が少なくない。

よって国家の統治は遂行される。

象徴天皇制における天皇は「国家最高地主」ではないし、国家独占資本でもないの①②は直結しない。

近代国民国家の支配の三つの位相と象徴天皇

連戦に述べたように近代国民国家の統治には、三つの位相がある。

①資本制、②政治権力、③幻想の共同性である。この三つの位相の三位一体に

また天皇は国政に関する権能を有しないのにも適合しない。

天皇制の機能は専ら政治権力と靈性を結合しての正統性を国民に承認させる幻想の共同性の統合作用に特化される。

幻想の共同性とは、主権者が内面化した国家の宗教的権威だから、これの闘いは、制度との闘いであると同時に、主権者にとって半ば自己に刷り込まれた觀念の闘いなのである。

国権を握る政府は、統治

日本国憲法の特異性

憲法に、君主は国政の権能を有しないと明記された日本国憲法は外見上極めて共和制に近い。

反面、先述のように君主の神権的権威の強い呪縛力は生き残った。また神権的権威を自己に政治的内容は存在せず空洞である。

よって、権力の意志によってどんな政治内容をも挿入することができる。権力の性格が「ロボット」である天皇の政治性を規定するのである。

天皇の地位は「国民の総意」に基づき、国民の政府に意に基づき、国民の政府

の正統性の担保のために国事と統治の象徴としての公的行為を天皇に求める。天皇は「内閣の助言と承認の下でそれらを執行する。この相補性は、憲法に規定されたものである。

よって、政府と天皇の間に、憲法に対する態度において矛盾が存在しないという前提でのみ安定的に運用する事ができた。戦後史上初めて、行政府が改憲を推進する安倍政権の下で、安定的運用の前提は激しく揺らいでいる。

が憲法を体現している限り、憲法精神の化身として象徴職の天皇は憲法三原則の守り人たる「使命」を果たさねばならない。これが元来の「天皇ロボット」の趣意であった。

周知のように「ロボット」である天皇には、職業選択の自由も居住の自由も婚姻の自由も選挙権被選挙権等の政治的権利もない。天皇は「聖なる奴隷」である。

天皇がこの地位に甘んじるのは、憲法の三原則を国民の政府が遵守する対価でなければならなかった。

日本会議派の「政治利用」と主権者

それゆえ「個人」としての明仁天皇の側には、改憲を推進する安倍政権の下で象徴職を忠実に遂行する理由が存在しないのではない。

かという疑念が募ったに違いない。

それを皇族特有の間接話法で示唆し、憲法の然るべき姿の再考を国民に求めたのが8・8声明にほかならない。生前退位は、この問の糸口に過ぎない。

だが、政権は神政連中核のカルト集団によって組織された日本会議派に支えられている。この勢力は天皇



広島市幸での「戦後天皇」

皇室祭祀の靈力

だが「違憲」の政府を敵とし「護憲」の天皇に与ずれば済むという話ではない。

現在、天皇が素主を務める皇室祭祀即ち大祭には、元始祭・昭和天皇祭・春季皇霊祭・神武天皇祭・秋季皇霊祭・神嘗祭・新嘗祭がある。

この神道儀式に三権の長閣僚、高位の官僚・裁判官、国会議員などが招待され、多数が参列する。現人神のオーラが最高位のエリートに噴霧されるのだ。

この事実が「私事」であるがゆえに報道されない。

護憲の立場からそれを忌避抑止し、政府のロボットとして天皇を駆使することだけを考えてきた。

自民党政権草案の「天皇元首化」の狙いは元首化で象徴より使い勝手を良くすることにある。天皇個人は

問題が、こういう政府を選挙制度の不正に原因を帰することができないほど多数の主権者が支持する現実にある。

（島園、掲掲）

ここでは天皇が護憲派の平和主義者などというところに一文の値打ちもない。

素主の明仁天皇は国民の安寧と共に天皇制の永続を祈願する。

この靈性が天皇制継続の根拠である点が戦前・戦後は連続している。象徴天皇制ある限り、その権威は神権天皇制に転化したのである。

今後、政府が天皇元首化に向かうか否かは、政権がどんな内容の「政治利用」を望むかに懸かっている。

日本資本主義と天皇制

日本資本主義と天皇制の関係も、統治形態再考の重要な主題である。

明治国家では、権威と一体の権力が資本制を総括し、それを通じて市民社会が総括された。

明治国家の実態（密教・久野収）は制限君主下の寡頭制だが、理念的には神権天皇の独裁制（頭教）久野収とされた。上からの近代化を推進するこの統治形態は後世世界随所に生み出した開業独裁の先駆である。

権力が強行的に推進した日本資本主義の形成には、このヤヌスの統治が親和的だった。

野呂栄太郎ら「講座派」

の人々は、この特殊性に着目して維新権力を絶対主義と規定した「労働派」の猪俣津南雄たちは、資本制国家という実体に着目して明治国家をブルジョワ革命と定義した。

戦後国家の統治形態では「民主主義的」手続きで選ばれた権力が資本制を総括した。市民社会は天皇の神権を崇敬しその価値を内面化している。権力の統治は天皇の靈性に権威づけられれば、市民社会はこれを承認した。

この「民主制国家」の実体は戦前とは別種の密教天皇制であったともいえる。しかも、主権者の大勢は政

策を政権に白紙委任してしまつたため、主権者の密教でさえもない。

更に注意すべきことは、天皇の上にアメリカが載っているという事実である。天皇は国政に干渉する権能はないが、アメリカは干渉する権限を留保してきた。

他国に干渉するアメリカの権限は日本が敗戦で破たんした資本制をアメリカに育て直して貰った対価ともいえる。

アメリカは緊急時に食ひ食う子豚を育てたのだ。対米自立が従属か、歴代の政府は対米関係に神経を使ってきた。

だが、この三十年來、日本はアメリカに強請られることが常態化した。

- 天皇制と闘うとはどういうことか
 - 第1回 安倍政権の末期的醜態と天皇明仁の護憲・平和
 - 第2回 天皇の護憲をどう考えるか
 - 第3回 象徴天皇制起源の歌謡—「国歌」護持のために沖繩は売り渡された
 - 第4回 二人の天皇と日本国憲法「緊急避難」か国是の指標か
 - 第5回 近代天皇制の起源・展開・終焉
 - 第6回 象徴天皇制—権力・靈性・日本資本制
- 明治国家の「神権」／象徴天皇の「神権」／近代国民国家の支配の三つの位相と象徴天皇／日本国憲法の特異性／日本会議派の「政治利用」と主権者／皇室祭祀の靈力／日本資本主義と天皇制／明仁天皇の「違憲」言動の機能／共和制は出発点

明仁天皇の「違憲」言動の機能

それでも一面では戦前よりは遙かにましと主権者も判断したため74年間象徴天皇制下の民主主義は持続した。憲法が天皇を国権のロボットと決めた以上、天皇の脱「ロボット」化は、形式論上全て「違憲」である。

だがこの数年、政治的内容に即せば、天皇が護憲政府が違憲という振れが生じている。

では、天皇の「違憲言動」は民主主義と平和の盾となり得るのか？否である。

象徴天皇の憲法上の地位は政府という「猿回し」の望む「芸」を披露する「猿」である。

国政の権能が天皇にない戦後天皇制においては、個人と制度を峻別して認識することが不可欠だ。

共和制は出発点

制度としての君主制の容認は隣人の相互信認による自統治と相容れない。

君主制は君主の靈性によって人の上に人を、人の上に人を作り、諸差別を正当化する。

さりとて、やみくもに明仁天皇の「護憲のための違憲」の言動を、天皇主導の「壊憲」などと誹謗するのは見当違いも甚だしい。

君主制を廃絶するとは人間諸関係を律する（互助・共助）のシステムを構築する一歩でなくてはならない。さもなければ共和制もまた呪われたシステムとなる。

フランス革命、ロシア革命が隣人の相互信認を保証する社会を実現し得なかつた必要條件であり、十分条件ではないのである。



1946年（昭和21年）11月3日 日本国憲法に署名

過去の「革命」は未来を照らさない。君主制廃絶は隣人の相互信認を作り出す必要條件であり、十分条件ではないのである。

韓国・沖縄民衆と連帯し

トランプ・安倍両政権を追い詰め 東アジアから米軍を撤退させていく 新しい扉を開こう！

日米安保破棄し対米隷従の「この国のかたち」を変える時代



激動する時代の基本認識と わたしたちの政治・運動戦略の重心

はじめに「革命21」の第7回総会を開催

昨年11月、「革命21」は第7回総会を持ちました。この総会に提案された常務委員会の議案冒頭では、「私たちが戦略的運動の活動中心として闘ってきた闘争型運動の全国化と沖縄普天間基地撤去・辺野古新基地建設阻止の闘いが、2019年の新年に向かって大きな正念場を迎えている」とした上で、新年への情勢認識と方針を定めるにあたって、以下のように「革命21」の理念とビジョン、組織について再確認しました。

「いかにして資本主義を倒す主体を形成するか。私たちは、資本主義を打倒することとは口先のカタ文句ではなく、この闘争主体への弾圧を防衛し勝利しなければなりません。労働運動での闘争型運動を他の産業、業種業種に拡大・定着させようとする運動型新党を掲げなければなりません。

私たちは発足時、労働者運動、大衆闘争の政治的發展のために闘い、戦争と暴力の連鎖、あらゆる搾取・貧困・格差・支配・抑圧・差別と隷属・環境破壊の二凶凶である資本主義を根本から容れず、資本主義に代わる新たな「協同社会（アソシエーション）」の実現を掲げ、当面の日本を容れず「アソシエーション」を日本列島に「自治共和連邦」の「日本」の実現をもって、日本から東アジア・世界へ労働者の自己解放と全ての人々の人間解放を求めて闘う「革命集団」をめざすこととしました。その「日本労働運動の戦闘的再生」に立脚し、労働者が自ら創り出すこの組織は、従来の「党」の持つイメージを払拭したものをめざすことを確認しました。労働者の自発的・自律的意思において闘い、生き生きとした自己解放性を実現させつつ自立・自治を創出し・創造する解放組織としました。

今、私たちが、戦略的運動の中心とした上記の闘争主体の闘いが、東アジアの平和への流れに大きく連動する情勢にあります。そしてこの一年、青年たちの中に新しい芽が育ちつつあります。飛躍の方向は、「こうした戦略的闘いの発展と青年層の結果、全国各地での同志たちの自発的運動の連鎖の中で育まれるのです。」と。その後、総会はこの一年間の活動の総括と新年に臨む政治・組織活動方針を確認しました。

「この」掲載する「激動の時代の基本認識とわれわれの政治・運動戦略の重心」は、総会議案の一部を冒頭したもので、今後の情勢の進行とともに「この」に深められ、具体化していくものがあることをお断りしておきます。（文責）

（注）編集部において、原稿を整理し、見出しなどを付けました。

1、私たちは、今、どのような 世界・時代を生きているのか

「アメリカの時代の終わり」世界はどこに向かっているか

昨年の年頭、私たちは、トランプ米政権発足をもって「アメリカによる平和」「ハックス・アメリカナ」の時代は終わったとの認識を示した。その根底には、5世紀にわたる資本主義の世紀が確実にその終末期を迎え、戦後のアメリカ帝国主義基軸の多国覇権・多国覇権占領の多国籍金融・多国覇権独占の時代は終わったとの認識を示した。その根底には、5世紀にわたる資本主義の世紀が確実にその終末期を迎え、戦後のアメリカ帝国主義基軸の多国覇権・多国覇権占領の多国籍金融・多国覇権独占の時代は終わったとの認識を示した。その根底には、5世紀にわたる資本主義の世紀が確実にその終末期を迎え、戦後のアメリカ帝国主義基軸の多国覇権・多国覇権占領の多国籍金融・多国覇権独占の時代は終わったとの認識を示した。

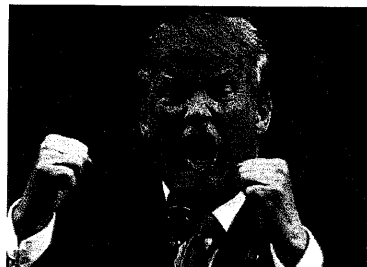
トランプ米政権の暴政と衰退

差別・排外主義の横行、 ナショナリズムの台頭

この1年、ユーラシア大陸の西端の欧州と東端の朝鮮半島までを切りこすように形成されてきた米帝一極覇権体制の終わりは、「アメリカ第一」を掲げ、白人中心主義の差別と排外主義を煽るトランプ政権の暴政によって決定的に加速された。難民を「犯罪者」として入国拒否するメキシコ国境の「壁」建設と米軍隊の派遣と弾圧、シリア空爆TPP・パリ協定からの離脱、「イランとの核合意」や「ロシアとの核兵器削減協定」の破棄、エルサルバドルイスラエルの「首都」とした「中東和平」の破綻などとして、資本の野

中国の軍事大国化と 覇権拡大の野望

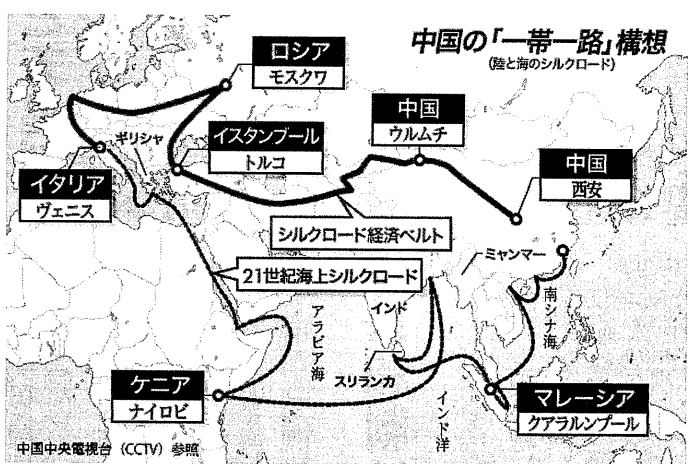
同時に、2025年頃に



同時に、2025年頃に「一帯一路」戦略を推進し、第一位の経済大国となる「資本主義・中国」の台頭が際立っている。習近平体制の下で中国は「中華帝国の復興」をめざした海と陸

同時に、2025年頃に「一帯一路」戦略を推進し、第一位の経済大国となる「資本主義・中国」の台頭が際立っている。習近平体制の下で中国は「中華帝国の復興」をめざした海と陸

【図1 中国の「一帯一路」構想】



拡げている。もちろん、中国の台頭が直ちに世界支配の基軸国・中国となる「パックス・チャイナの時代」へと移行することを意味しない。しかし、中国の台頭に

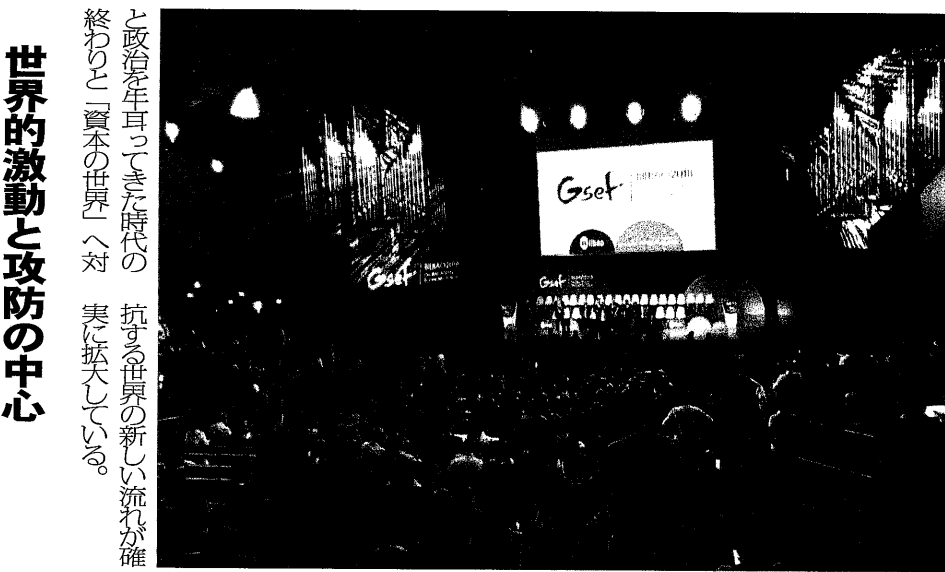
出所: <https://thepage.jp/detail/20150511-00000006-wordleaf>

朝鮮半島における冷戦構造の 崩壊・平和への流れ

世界に広がる新たな闘いの波

他方、画期をなす新たな情勢の核心となる問題は、南北朝鮮首脳会談と「板門店宣言」を契機とした朝鮮半島における冷戦構造の崩壊、平和への流れの朝鮮情勢であり、それを根底で規定している韓国のキャンパドル革命による南北朝鮮民衆の朝鮮戦争終結と自主的平和統一への歴史的な情勢である。（3項を取り上げる）

同時に、資本主義に代わる新たな経済・社会システムへの挑戦も世界で広がっている。韓国・ソウルに始まる新たな経済・社会システムへの挑戦も世界で広がっている。韓国・ソウルに始まる新たな経済・社会システムへの挑戦も世界で広がっている。韓国・ソウルに始まる新たな経済・社会システムへの挑戦も世界で広がっている。



世界的激動と攻防の中心 舞台は東アジア・太平洋に

安倍政権の戦後日本の国家再編は 新しい段階に入った

こうして世界的激動と攻防の中心舞台は、中国の台頭と朝鮮半島情勢に対し、南西諸島から沖縄全域・日本列島を軸とする「この国のかたち」を戦争国家つまり「軍事強国」へと日本帝国主義国家再編の新たな段階を踏みこんだことを重視すべきである。地政的に東アジアの「へそ」に位置する沖縄・辺野古に巨大新基地建設を強行し、沖縄の軍事要地、宮古・与那国など南西諸島全域への自衛隊配備と要塞化、オーストラレイの横田をはじめ全国への配備やイージス・アショア配備、「働き方改革」法を強行し、「9条明文改憲」を急いでいるのもこうした事情による。

戦争か、新たな「共生・協同」か 激動の階級闘争の時代

世界は一言で言えば、グローバル資本主義の終焉に向かう諸大国が延命と新たな世界支配への覇権を争い、「憎し

（9面）

(8面)のついで)

民主主義に代わる新たな国民主義、競争と弱肉強食の資本主義に代わって「核なき平和な世界」「共生・協

2、資本主義に代わる新たな社会革命のビジョン(構想)をもった時代の希望を拓く革命主体の形成が急務

注目すべきは、資本主義のきない左派の問題がある。社



「資本主義の勝利を謳歌したアメリカの時代の終わりに、資本主義終焉への混沌と

3、朝鮮半島情勢激変の中で、韓国・沖縄の民衆に連帯し、安倍政権打倒をいかなる質で闘うのか

闘いの正念場となる2019年。この1年の闘いの成果の意義を、また関生支部への大弾圧の階級の本質

「明」にみる朝鮮半島における朝鮮戦争終結、南北朝鮮の平和と自主統一への歴史

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

朝鮮侵略、沖縄差別、安倍と天皇制の三位一体の課題

ついで、明治に成立した近代日本の天皇制国家は、内にアイヌ民族と琉球民族に対する暴力による併合(琉球王国

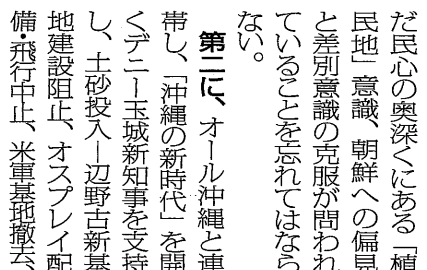
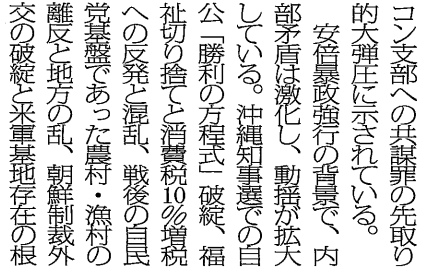
「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し

「新時代の沖繩」の新しいステージと日米地位協定の見直し



コモンズ川柳

乱鬼龍

これからの革命闘争年が明け
原案のたは、野古も頓挫する
天皇をヨイシヨの記事があれ出る
あれから八年もつづつを忘れたか
星火燈塔その一点の火とならん

編集室から

●平成から元号が変わる。無論麻氏の側からの願いに応えたとするのではなく、全て皇室と言うヒエラルキー制度を体現するトップ…その存在が自らの存念で己の権益を子に譲りたいとする心算的なモノに過ぎない。「年号が替われど、日本の伝統継承者としての振る舞いを新帝に願う」等々皇室史観の連中は言うが本当か？
●「日本の中心に神聖な帝がいて民衆から崇敬され、政治・文化に影響を与え続けられ…」などというのは妄想だ。崇神帝以降での古代に天皇血縁者が政治を担った可能性は高いと言えるが平安期で衰亡。鎌倉武家政権以降は完全に権力も文化的影響力も失う。後醍醐帝の建武の新政での巻き返し一瞬で終わる。武家政権が終るやうやう20年前頃に再発見された一族なのだ。
●京の片隅で僧の専売者として細々と生き延びその間、日々の生活にも困窮する様だった。戦国時代各大名権力者に宛てて送った平たく言えば「借用嘆願書」の数は膨大で、あの織田信長もその惨めなお金の催促の執拗さと哀れさに呆れ、苦笑した。長い歴史の中で、このような皇室が、日本の伝統や文化に大きな影響を与えられたかどうか？普通に考えれば判る。いずれにせよ新年嵐はすぐにそこまでやって来ている。今年も熟読ご愛顧の程紙面よりお願いしたく(関西M)

コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光堂書店
伊勢崎市大手町60の24
・0270(25)2347
- 神奈川 ●中原ブックランド
川崎市中原区小杉町3の1
・044(711)2346
- 東京 ●書泉グランデ
千代田区神田神保町1-3
・03(3295)0011
●模索舎
新宿区新宿204の9
中江ビル1階
・03(3352)3557
- 愛知 ●豊川堂カルミア店
豊橋市花田町西宿無番地
豊橋ステーションビルカルミア
・0532(55)2810
●ウニタ書店
名古屋千種区内山3の33の8
新今池ビル
・52(731)1380
- 岐阜 ●丸圭書店
美濃加茂市太田町2535の1
・0574(25)2281
- 香川 ●讃州堂書店
高松市松島町2の109
・087(834)1533
- 福岡 ●金修堂
福岡市中央区草香江2の2の7
・092(731)2612
- 沖縄 ●ブックスじゅん
宜野湾市真栄原2の3の3
・098(897)7241

「コモンズ」取扱いは今後も増やしていく予定です。

読者の皆さまへ

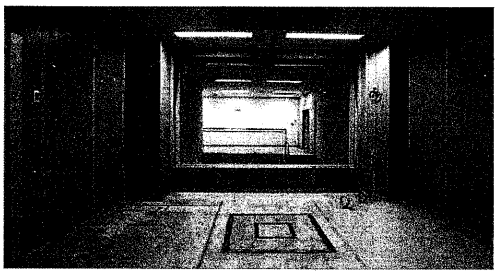
昨年は、物心両面にわたるご協力をいただき、ありがとうございました。ここに新年号をお届けいたします。次号は、第2新年号として「天皇代わり」と沖縄の県民投票、関生労働組への大弾圧下で労働運動の戦闘的再生の契機を掴むかの現場労働者座談会などを企画しています。歴史的節目となる本年、心して紙面充実にも励んで参ります。どうぞ、よろしくお願ひします。

編集部一同

日本、大量処刑時代に

死刑廃止に大きく前進する国際社会 だが安倍政権下で相次ぐ死刑執行

日本で死刑執行が相次いでいる。年末を控えた12月27日には二人の死刑が執行され、2018年の死刑収めとなった。この二人を入れ、2018年に刑を執行された死刑囚は計15人となり、法務省が執行の事実や人数の公表を始めた1998年11月以降では08年と並んで最多となった。ちなみに12月12日に第2次安倍政権ができてからの死刑執行は15回目、計36人が執行され、あまりの多さにびっくりする。二人の死刑執行は7月のオウム真理教元幹部ら13人の大量死刑執行から、わずか5カ月しか経っていない。国際人権団体アムネスティ・インターナショナル日本は、この事態を受け「日本が大量処刑への道を歩み始めたのではないかと、深い失望と懸念を表明する」との声明を発表した。(大野和興)



27日に死刑を執行された岡本、未審問死刑囚の罪状は、88年10月大阪府内で投資顧問会社の社長と社員の男性2人を殺害し、遺体をコンクリート詰めにして土中に埋めて遺棄したというものである。このうち岡本死刑囚は再審請求中だった。

ちなみに「国連の死刑に直面する者の権利を保障する保護規定は、上訴中など手続き中の死刑の執行を禁止して」

◆国連での決議

日本はこうした状況をよそに、国際社会では2017年末時点で、既に106カ国がすべての犯罪において死刑を廃止し、36カ国が事実上死刑を廃止している。また、2018年12月17日の国際連合総会では、死刑執行停止決議が過去最多の121カ国の賛成により可決された。

世界は今、死刑廃止に向けて大きく動いている中で安倍政権の特異さが浮き彫りになっている。

◆決議案は史上最多の支持で可決

国連加盟193カ国のうち121カ国が賛成し、35カ国が反対、32カ国が棄権した。前回の2016年12月には117カ国が賛成した。アムネスティ国際ニュースはこの動きを次のように報じた。

大量処刑前夜の酒盛りパーティ この政権の異常性、どこまで？



▲オウム処刑前夜の酒盛りの隣の法と安倍の陽子は何と上川(当時)は笑顔だった

懸念が残ると述べている。

「かつてない多数の国が執行停止に賛成を投じたことで世界的な死刑廃止が現実となることは、もはや必然の流れである。死刑のない世界

人々の希望を有機農業に託す

第12回「国際有機農業映画祭」

12回目を数える国際有機農業映画祭が2018年11月18日に法政大学市谷キャンパスで開催された。当日30人の会場は開会と同時に満席となり、当日券の販売を早々に打ち切るほどの盛況でした。

「世の中、えらいことになるでえ。」
貧困の拡大、環境破壊、野と食の危機が進む世界を憂慮しながら、この先の希望を有機農業に託そうと、思いを込めたものです。上映作品は以下の5本です。いま最大の環境汚染といわれているプラスチック問題を追った海・消えたプラスチックの謎。

12回目を数える国際有機農業映画祭が2018年11月18日に法政大学市谷キャンパスで開催された。当日30人の会場は開会と同時に満席となり、当日券の販売を早々に打ち切るほどの盛況でした。

「世の中、えらいことになるでえ。」
貧困の拡大、環境破壊、野と食の危機が進む世界を憂慮しながら、この先の希望を有機農業に託そうと、思いを込めたものです。上映作品は以下の5本です。いま最大の環境汚染といわれているプラスチック問題を追った海・消えたプラスチックの謎。

これは処刑を越えて虐殺だ！

「死刑廃止国際条約の批准を求めるFORUM90」のニューズレターナンバー60号(2018年11月30日)が弁護士安田好弘さんとジャーナリスト青木理さんのオウム被害大量処刑をめぐる対談を載せている。

印象に残る発言のいくつかを要約して紹介する。

安田 (大量処刑の前日の夜

「死刑廃止国際条約の批准を求めるFORUM90」のニューズレターナンバー60号(2018年11月30日)が弁護士安田好弘さんとジャーナリスト青木理さんのオウム被害大量処刑をめぐる対談を載せている。

印象に残る発言のいくつかを要約して紹介する。

安田 (大量処刑の前日の夜

「これは処刑を越えて虐殺だ！」
●アムネスティ1961年発足の世界最大の国際人権NGO。世界人権憲章に務める組織として1977年にノーベル平和賞を受賞。

◆死刑への畏れが劣弱化した

「死刑廃止国際条約の批准を求めるFORUM90」のニューズレターナンバー60号(2018年11月30日)が弁護士安田好弘さんとジャーナリスト青木理さんのオウム被害大量処刑をめぐる対談を載せている。

印象に残る発言のいくつかを要約して紹介する。

安田 (大量処刑の前日の夜



死刑をなくそう

戦前の大逆事件にまで遡る。ぼろなげわいけい、異例の事態が、いま同時代に起きたことに対するメディア的な取り組みがすべての面で劣化弱体化している。

安田 (今回の大量処刑は批判を一切受け付けない、躊躇なく目的を断行する)という強固な国家的意志というものがそこにあるのではないかと感じます。

メディア：すべての面で劣化

「ウラムニスモ奴隷選挙」『ひょうすべの国』
汚辱世界と表現での対決法
笹野ワールド：魂の連作

野と食の危機が進む世界を凝視する5本

希望を有機農業に託そうと、思いを込めたものです。上映作品は以下の5本です。いま最大の環境汚染といわれているプラスチック問題を追った海・消えたプラスチックの謎。

「野と食の危機が進む世界を凝視する5本」
本初公開。
トマトを通して農業のグローバル化の現実を追った「トマト帝国(日本初公開)」。そして日本の有機農業運動の草分け、東京・世田谷の太平園の今を描く「太平園401年目の四季」です。



しゅうの 笹野頼子
だ。新年、怖いモノ見たさの人々に贈る快活書ではある。